

みなみよしだ

〒232-0022 横浜市南区高根町2丁目14番地 TEL 045-231-8082 FAX 045-262-5081
学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamiyoshida/>

宿泊体験学習と修学旅行

がっこうちょう かねこまさと
学校長 金子正人

史上最短の梅雨が明け、真夏の太陽が顔を出すと暑さ指数（WBGT）が上昇し、熱中症の心配をする季節になりました。2年間できなかった水泳学習が始まり、子どもたちは久しぶりの水の感触を楽しんでいます。学校では、国や横浜市からの通知を受けて、体育の時間や休み時間に運動する場合には、マスクを外すように指導していますが、子どもたちは2年間のマスク生活にすっかり慣れてしまい、マスクのない生活には戸惑いもあるようです。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた6月に、4年生が野島青少年センター、5年生が三浦グローバルエコビレッジ、6年生が日光へと宿泊体験学習と修学旅行に行ってきました。泊まりで出かけるのは3年ぶりであって、子どもたちはワクワクしながら準備を進めました。めあてを話し合い、実行委員会で役割を分担し、しおりを作ったり、レクを考えたり、出発式や帰校式の準備を進めたりします。グループ活動の約束を決めたり、部屋ごとで室長や食事係、シーツ係を決めたりと日帰りの時にはなかった活動も復活です。時間のかかる活動ですが、子どもたちは実に楽しそうに活動していました。出発前にはペア学年の子から一人一人に手作りのお守りが届けられ、当日は多くの保護者の方や職員に見送られて出かけていきました。どの学年の子どもたちも、とても楽しく過ごし活動の目的やめあてをしっかりと達成して帰って来ることができました。

行事の後には振り返りをして、できるようになったことや、成長したことを確認するのですが「友達との仲が深まった」「協力して活動することができた」「けじめがつけられるようになった」「時間を意識して活動できるようになった」などに交じって「日本語が上手になった」という南吉田らしい振り返りがありました。きっとたくさんお友達とおしゃべりしたのでしょう。友達と一緒に宿泊するという経験を通して、子どもたちは一生の思い出をつくったことなのでしょう。3年ぶりの宿泊行事に向けて準備をしていただいた保護者の皆様ありがとうございました。



野島海岸生き物観察



大迫力の華厳の滝



八景島シーパラダイス

宿泊体験や修学旅行での子どもたちの活動の様子は学校ホームページに掲載しています。ご覧ください。